

東京都台東区立健康増進センターの指定管理者候補者の選定結果について

1 対象施設

名称	所在地	施設概要	事業内容
台東区立上野健康増進センター	台東区東上野四丁目22番8号 台東保健所7・8階	1055.20㎡ トレーニング室、プール（歩行用）	区民の健康保持及び増進を図ることを目的に、身体状況に応じた運動プログラムの提供や専門スタッフの指導など、区民の自主的な健康づくりを支援する。
台東区立千束健康増進センター	台東区千束三丁目28番13号 千束保健福祉センター1階	992.53㎡ トレーニング室、集会室	

2 指定管理者候補者

名称：株式会社 オーエンス
所在地：東京都中央区銀座四丁目12番15号
代表取締役：大木 一雄
主な業務内容：健康増進施設や体育施設、プール施設などの公共施設を運営

3 指定期間

令和7年4月1日から令和12年3月31日までの5年間

4 選定の経過の概要

(1) 選定経過

- 6月20日 保健福祉委員会（指定管理者の選定方法の報告）
- 7月8日 募集要項説明会及び現地説明会
- 8月20日 募集締切
- 8月27日 第1回選定委員会（対象施設の視察及び選考基準の決定）
- 9月9日～20日 第2回選定委員会（書類審査）
- 10月22日 第3回選定委員会（面接審査及び選定）

(2) 応募状況

説明会参加：4事業者

応募件数：2事業者

5 選定手続き

(1) 選定方法

台東区指定管理者制度運用指針3(1)に基づき、指定管理者を公募により選定する。

(2) 審査手順

外部有識者と区職員による指定管理者選定委員会を開催し、応募者から提出された事業計画書等について審査をした。区は、選定委員会の審査結果を踏まえ、指定管理者候補者を決定した。

6 選定委員会構成員

	氏名	役職等
委員長	小熊 祐子	慶應義塾大学スポーツ医学研究センター 教授
委員	田中 尚子	公益財団法人日本健康スポーツ連盟 事務局長
委員	巽 秀夫	中小企業診断士
委員	堀内 直人	台東区健康推進委員 会長
委員	仲田 賢太郎	企画財政部経営改革担当課長

7 選考基準

基本項目	細目(審査内容)	審査の視点
①団体の実績・安定性	団体の理念、経営方針等	応募団体が、区の当該分野における基本的な政策や計画、あるいは施設の設置目的や性格等を十分に理解した上で、それらに適合した管理運営に対する理念や基本方針を持っているか。
	類似施設の管理運営実績	類似施設の管理運営の実績を有しており、成果を上げているか。
	物的・人的能力	事業計画書に記載された業務を遂行するために必要な人的・物的基盤を有しており、または確保できる見込みがあるか。
		施設の管理運営に関する専門的知識や資格、経験を十分に有し、かつ、熱意や意欲を持っているか。
団体の財務状況	安定的な運営が可能な財政基盤があるか。	
②区の求める管理水	施設の設置目的に合	施設の管理運営に係る事業計画の内容が、施設の効用を最大

基本項目	細目（審査内容）	審査の視点
準の確保	致した管理運営	限に発揮し、施設の設置目的に沿った成果が得られるものであるか。
		地域の住民や関係団体等との連携や協働による事業展開が図られるものであるか。
	区民の平等利用の確保	公の施設としての役割を踏まえ、区民の平等利用に留意されているか。
	人員の配置計画	施設の管理責任者、管理体制が明確に示されているか。
		施設の管理運営にあたる人員が合理的に配置されているか。
		有資格者などの配置は適切か。
労働法令の遵守や、雇用・労働条件への適切な配慮がなされているか。		
③サービス向上への取り組み	利用者に対するサービスの向上	利用者の要望・意見・苦情等を把握し、改善に結びつける方策がとられているか。
		利用者のために有益な情報提供を適時かつ十分に行えるよう考えられているか。
		定期的に評価し、改善に結びつける方策がとられているか。
	自主事業	自主事業の内容が、施設の設置目的に合致しており、かつ利用者にとって魅力的なものとなっているか。
		現実的な収入見込みであるか。
		支出の抑制が図られているか。
	管理・運営についての提案	施設の現状を正しく認識し、今後の施設のあり方について具体的かつ適切な提案があるか。
		施設の利用者の増加や利便性を高めるための実施可能な提案があるか。
		複数の施設を一括して管理する場合、施設間の有機的な連携が図られる提案があるか。
		施設の設置目的に応じた営業・広報活動に関する効果的な提案があるか。
④運営効率化への取り組み	管理経費の効率化	効率的な運営を行うための実施可能な提案があるか。
		管理運営に支障が生じない、現実的な経費見積もりがなされているか。
		清掃、警備、設備の保守点検などの業務を再委託する場合、それらが適切な水準で行われ、経費が最小限となるよう工夫されているか。
		効率的な管理運営のための創意工夫が見られるか。

基本項目	細目（審査内容）	審査の視点
	収入の確保	収入を増加するための実施可能な提案があるか。
⑤危機管理・安全確保の取組み	緊急時対策・防災対策	緊急時の対応を適切に行うための対策が講じられているか。
	個人情報の管理	個人情報の管理体制は適切か。
⑥職員育成の取組み	職員の研修計画	職員の専門的知識・技能を向上させる職員研修計画となっているか。
⑦その他施設固有の性質等による項目	利用者に対する支援について	疾患別に対応した運動教室等の利用者に対して、個々の健康状態に配慮がされているか。

8 審査結果

(1) 得点

審査項目		配点	指定管理者候補者	第2位
書類審査	①団体の実績・安定性	50点	40点	35点
	②区の求める管理水準の確保	75点	59点	58点
	③サービス向上への取組み	150点	116点	106点
	④運営効率化への取組み	25点	20点	19点
	⑤危機管理・安全確保の取組み	25点	20点	19点
	⑥職員育成の取組み	25点	20点	20点
	⑦その他施設固有の性質等による項目	50点	40点	36点
	書類審査 合計	400点	315点	293点
面接審査	①団体の実績・安定性	25点	22点	19点
	②区の求める管理水準の確保	25点	18点	20点
	③サービス向上への取組み	50点	34点	34点
	④運営効率化への取組み	25点	16点	18点
	⑤危機管理・安全確保の取組み	25点	20点	19点
	⑥職員育成の取組み	25点	19点	19点
	⑦その他施設固有の性質等による項目	50点	36点	40点
	面接審査 合計	225点	165点	169点
総合計		625点	480点	462点
得点率%【合格基準70%以上】			76.8%	73.9%

(2) 指定管理者候補者の主な提案内容

- ・区民の健康意識改革を図り、運動習慣化を誰でも安心・安全に運動が継続できる施設を目指す。
- ・疾患毎に対応した運動教室の開催やトレーニング機器を使用した運動療法の実践支援、疾患の特性やライフスタイルに合わせた個別指導を行う。
- ・高齢者層の利用だけでなく、働く世代や在勤区民を中心に、潜在層に合わせた利用促進を図る。
- ・疾患毎に「体調管理カード」を作成し、運動前や運動中の体調管理の意識付けと運動効果の理解を深め、安全対策を徹底する。
- ・利用者の健康相談にチームで対応する「ヘルシートータルサポート窓口」を創設し、保健師や栄養士のフォローアップや健康相談に対応する。

(3) 選定委員会における主な意見

- ・他施設を含めた健康増進施設における運営実績が豊富であり、健康運動指導士の資格を有する職員も多く在籍していることから、安定した運営が見込める。
- ・これまでの運営実績や経験を生かし、上野や千束の地域特性に合わせた利用促進が期待できる。
- ・運動教室の充実（疾患別の運動教室）に加えて、トレーニング室の利用者増にも力を入れてほしい。
- ・「体調管理カード」や「ヘルシートータルサポート窓口」の取組を地域に広げ、新たな利用者の増が期待できる。
- ・台東区健康推進委員と連携した事業の実施や健康増進に係る取組ができることは心強い。

9 今後の予定

令和7年4月 指定管理者との協定締結
指定管理業務開始